

3 病院事業の業務状況

事業の概要

高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3病院を運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
総 合 病 院	昭和51年4月	30科	535床	90,746.27㎡
小児保健医療センター	昭和63年4月	9科	100床	9,444.42㎡
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成4年9月	4科	123床	10,675.87㎡

患者の利用状況

令和元年度上半期においては、県立3病院を合わせると、入院患者数は109,557人、外来患者数は137,081人で、前年度同期に比べて、入院患者数については956人の増加、外来患者数については143人の増加となりました。

なお、各病院の患者の利用状況は、次のとおりです。

●患者数

(単位：人)

区 分		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	
総 合 病 院	入 院	患者延数	71,617	74,355	76,206	75,678	78,907	80,167	78,434
		1日平均	391.3	408.5	416.4	415.8	431.2	440.5	428.6
	外 来	患者延数	110,505	107,226	106,729	103,580	99,858	101,683	102,041
		1日平均	898.4	893.6	860.7	863.2	805.3	847.4	843.3
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,315	13,414	12,605	11,552	12,032	12,479	13,167
		1日平均	72.8	73.7	68.9	63.5	65.7	68.6	72.0
	外 来	患者延数	22,954	22,823	23,294	23,245	23,462	23,690	23,021
		1日平均	186.6	190.2	187.9	193.7	189.2	197.4	190.3
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	16,597	17,390	17,275	18,340	17,662	17,659	17,956
		1日平均	90.7	95.5	94.4	100.8	96.5	97.0	98.1
	外 来	患者延数	12,200	12,537	13,547	13,923	13,618	12,204	12,019
		1日平均	99.2	104.5	109.3	116.0	109.8	101.7	99.3
合 計	入 院	患者延数	101,529	105,159	106,086	105,570	108,601	110,305	109,557
		1日平均	554.8	577.8	579.7	580.1	593.4	606.1	598.7
	外 来	患者延数	145,659	142,586	143,570	140,748	136,938	137,577	137,081
		1日平均	1,184.2	1,188.2	1,157.8	1,172.9	1,104.3	1,146.5	1,132.9

建設改良事業の状況

令和元年度上半期は、総合病院で東館の解体工事を進めるとともに、医療の高度化に対応するため、県立3病院において、医療機器の整備等を行いました。

経理の状況

予算の補正の状況

平成31年2月定例会議での議決後、予算の補正はしていません。

予算の執行状況

令和元年度上半期の予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収支

(単位：千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) (%)
病院事業収益	23,543,400	—	23,543,400	11,594,288	49.2
医業収益	20,119,135	—	20,119,135	9,765,898	48.5
医業外収益	3,212,165	—	3,212,165	1,728,576	53.8
附帯事業収益	212,100	—	212,100	99,814	47.1
病院事業費用	23,563,300	—	23,563,300	8,940,004	37.9
医業費用	22,656,323	—	22,656,323	8,714,061	38.5
医業外費用	694,877	—	694,877	131,885	19.0
附帯事業費用	212,100	—	212,100	94,058	44.3

●資本的収支

(単位：千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) (%)
資本的収入	1,941,800	—	1,941,800	—	—
企業債	1,917,300	—	1,917,300	—	—
負担金	24,500	—	24,500	—	—
資本的支出	3,818,200	—	3,818,200	1,284,325	33.6
建設改良費	2,089,469	—	2,089,469	423,554	20.3
企業債償還金	1,728,731	—	1,728,731	860,771	49.8

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

また、以上の予算執行の状況を企業会計原則に従って合計残高試算表にしますと、令和元年9月30日現在では次のとおりです。

●合計残高試算表（令和元年9月30日現在）

（単位：千円）

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
40,428,054	106,212,782	〔資産の部〕	65,784,728	
32,136,428	62,510,995	固 定 資 産	30,374,567	
8,291,626	43,701,787	流 動 資 産	35,410,161	
	8,876,714	〔負債の部〕	40,729,138	31,852,424
	1,426,853	固 定 負 債	26,692,256	25,265,403
	5,456,698	流 動 負 債	9,510,057	4,053,359
	1,993,163	繰 延 収 益	4,526,825	2,533,662
10,493,745	17,104,589	〔資本の部〕	23,025,935	16,415,091
		資 本 金	16,415,091	16,415,091
10,493,745	17,104,589	剰 余 金	6,610,844	
	2,051,307	〔収益の部〕	13,645,595	11,594,288
	2,051,023	医 業 収 益	11,816,920	9,765,897
	48	医 業 外 収 益	1,728,624	1,728,576
	236	附 帯 事 業 収 益	100,051	99,815
8,940,004	8,947,615	〔費用の部〕	7,611	
8,714,061	8,721,672	医 業 費 用	7,611	
131,885	131,885	医 業 外 費 用		
94,058	94,058	附 帯 事 業 費 用		
59,861,803	143,193,007	合 計	143,193,007	59,861,803

企業債の状況

令和元年9月30日現在の企業債の現在高は23,673,190千円です。

